



玉若命神社御霊会風流



牛突き



シュウラ船



乳扇杉



オキナシヨウゴウオ



オキシクナブ



国賀海岸



カルデラの海



ローソク島



赤壁

# 隠岐ジオパーク

OKI Islands Geopark

テーマ 大陸から島々へ



隠岐諸島は、ユーラシア大陸の縁辺であった時代から湖の底の時代、深い海の底の時代、島根半島と陸続きになった時代を経て、約1万年前に現在のような離島となりました。大陸から島に移り変わったことによって独自の生態系や文化が生まれました。

隠岐ジオパークでは、何億年も前から「大地の成り立ち」、その大地の上に成り立つ「独自の生態系」、更には、それらの上に成り立つ「古代から現代へと続く人の営み」の関係を一体的に体験する事ができます。

## 「ジオパーク」とは？

ジオパークは、ユネスコが支援するプログラムです。科学的にみて重要な、あるいは美しい地質遺産を有する自然公園を指し、隠岐諸島は2009年に、「日本ジオパーク」に認定されました。



## 「隠岐諸島」について

島根半島の北、40～80kmの日本海に点在する4つの有人島と大小180あまりの無人島からなる島々です。本州側の3島を島前(どうぜん)、後ろ側を島後(どうご)と呼びます。



## ① 3万年の時を流れる歴史



黒曜石の道 四隅突出型墳丘墓 布施の山祭り 水若酢神社

遥か3万年前、隠岐の黒曜石は海を渡り出雲地方を中心として広く運ばれていました。その頃から途絶える事なかった隠岐の営みには、出雲独自の古墳形式、隠岐固有の神を祀る神社や自然信仰由来の祭祀など、古事記以前からの文化と歴史が脈々と受け継がれています。

## ② 多様な文化が息づく島



蓮華会舞 隠岐神社

後鳥羽上皇、後醍醐天皇がご配流になったことをはじめ、海を渡ってきた様々な時代の伝承、文化や風習が今も島の中に息づいています。

## ③ 人の営みと地質資源



隠岐緑(セラドナイト) 珪藻土

島後に産するセラドナイト(粘土鉱物)は、緑色の顔料として弥生時代から用いられており「隠岐緑(おきろく)」と呼ばれていました。日本最古の緑色と考えられます。

## ④ 現代に受け継がれた文化



隠岐古典相撲 美田八幡十方拝礼  
みたはちまんじゅうはいら

古くから受け継がれてきた文化は地域の世代交流の場として、今も島々に息づいています。

■ 主な隠岐の文化・風習の起源と歴史

先史	古代	中世	近世	近代	現代
BC30000	503	1192	1568	1867	1945
黒曜石の利用					
布施の山祭り・御客信仰					
隠岐牧畑(輪転式牧畑)					
遠流の地(島流し)					
隠岐国分寺蓮華会舞					
水若酢神社・伊勢命神社・由良比女神社・宇受賀命神社など					
今津のとんど					
日吉神社庭の舞(十方拝礼)・美田八幡宮田楽					
武良祭風流・牛突き・鳥前神楽・周吉神楽・隠地神楽					
皆一踊り					
一宮社奉納歌舞伎					
北前船					
しげき節・どっさり節					
布施村の極杉					
精堂船(しゃーらぶね)					
キンヤモニヤ・隠岐神社					

## ① 混在する多様な植生

隠岐ジオパークには、島の成り立ち、大陸的な地質、そして離島という地理的条件によって多様な生物が混在する貴重な生態系が今なお残されています。



【高山性植物】 オオイワカガミ 【北方系植物】 ハマナス 【南方系植物】 ナゴラン 【大陸系植物】 ダルマガク

隠岐は、北方系、南方系、大陸系、高山性、氷河期時代の生き残りの植物が、海岸の低地で共存する世界的にも不思議な島です。また、このように多様な植物が低地に分布しているため、北方系、南方系、高山性、大陸系の昆虫も共存し、低地化しています。

事例  
隠岐では、オオイワカガミなどの高山性植物が低地に分布しています。



## ② 独自の進化を遂げた隠岐の生物たち



オキタンポポ オキシクナゲ ヤマネ オキサンショウウオ

隠岐は今から約1万年前に現在のよう離島となり、生物たちは独自の進化を遂げました。離島となって1万年という時間スケールと生物の進化を比較してみられる貴重な島でもあります。2005年に「世界の希少種」としてオキサンショウウオが取り上げられたのは「進化の過程」が見られるからなのです。

## ③ 海中にも存在する生物多様性



クロキツタ ウミホタル 1mのヒトデ

生物多様性は陸上だけではなく、海中にも見られます。隠岐諸島の周辺では、ニホンアワサンゴやソフトコーラルなどの南方系生物が浅い場所に生息しています。また、近年では1mのヒトデなど新発見もされています。

## ステージ1 【大陸の時代】

2億5000万年～2600万年前

隠岐は、大陸の一部。  
隠岐を含む日本列島は大陸の一部でした。

5000万年前の隠岐



## ステージ2 【日本海形成の時代】

2600万年～1000万年前

隠岐は、湖の底。  
日本列島が大陸から少しずつ分離し、湖が誕生しました。

2300万年前の隠岐



隠岐は、海の底。  
更に日本列島が分離し、日本海が形成されました。

1200万年前の隠岐



## ステージ3 【島の時代①】

1000万年～500万年前

隠岐諸島の誕生。  
大規模な火山活動によって、隠岐諸島は海底から隆起して誕生しました。

550万年前の隠岐



## ステージ4 【島の時代②】

500万年～40万年前

隠岐諸島の形成と火山活動の終息。  
約500万年間続いた火山活動によって、隠岐諸島が形づくられました。

50万年前の隠岐



## ステージ5 【島の時代③】

40万年前～現在

浸食・堆積による島の形成。  
海面の変動と浸食によって現在の隠岐諸島ができました。

2万年前の隠岐



# 未来に向けた、隠岐ジオパークの取組み

隠岐ジオパークでは、大地と生物と人の暮らしの関わりというジオパークならではの視点を通じて、島とともに生きる地域住民を中心とした地域資源の評価と地域の活性化に取り組んでいます。

## ツアー & 体験 Tour



シーカヤック



黒曜石創作

シーカヤック洞窟ツアー、黒曜石創作、エコツアーなどの体験を通して隠岐を楽しめます。

## 特産品 Product



岩ガキ



松葉ガニ

岩ガキ、松葉ガニ、白イカなど、海産物を中心とした特産品が豊富です。

## ガイド Guide



エコツアー・ガイド

隠岐ジオパークの魅力を伝える、地域のガイドを養成しています。

## 教育 Education



小学生の  
ジオパーク学習会

誇りをもって隠岐を伝える子供たちの育成に取り組んでいます。

## 研究 Reserch



隠岐片麻岩

大学や研究機関との協力によって、新たな隠岐の魅力が発見されています。

## 施設 Facilities



隠岐自然館

隠岐ジオパークの特徴を分かりやすく紹介しています。

## アクセス Access



隠岐へは、伊丹空港から飛行機で1時間。境港、七類からフェリーで最短2時間30分。高速船なら約1時間10分の行程です。

### 東京から



飛行機(大阪、出雲、米子のいずれかを經由。)

- ①大阪經由 羽田空港-伊丹空港-隠岐空港
- ②出雲經由 羽田空港-出雲縁結び空港-隠岐空港
- ③米子經由 羽田空港-米子鬼太郎空港-境港or七類港-隠岐



高速バス(JR松江駅を經由)

- ①松江經由 東京駅-松江駅-境港or七類港-隠岐

### 大阪から



飛行機(直行便、あるいは出雲經由)

- ①直行便 伊丹空港-隠岐空港
- ②出雲經由 伊丹空港-出雲縁結び空港-隠岐空港



高速バス(JR松江駅、あるいはJR米子駅を經由)

- ①松江經由 大阪駅-松江駅-境港or七類港-隠岐
- ②米子經由 大阪駅-米子駅-境港or七類港-隠岐

### ※隠岐の発着港(隠岐島間の移動)



【島後】

隠岐の島町(西郷港)-海士町(菱浦港)-西ノ島町(別府港)-知夫村(来居港)

【島前】

くりい

### 【お問合せ】

隠岐ジオパーク推進協議会 事務局

〒685-8601 島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

☎/FAX (08512)2-9636/9626

http://www.oki-geopark.jp

※このリーフレットは、隠岐地区雇用促進協議会(雇用創造実現事業)の支援を受けて作成されています。